

越後ふとんの皆さんから 組合員の皆様へ

弊社は、製造から販売まで一貫して行うことで、高品質でありながら、価格を抑えることができるだけでなく、原料の段階から品質の確認が可能ですので、安心してお使いいただける商品を作っていると自負しています。

これからもコープあおもり様のお力を借りながら、組合員の皆様により良い商品をお届けできるよう、一枚一枚丁寧に製造して参ります。



越後ふとんで 羽毛布団ができるまで



①仕入れた羽毛原料は、圧縮した状態で越後ふとんの保管庫へ搬入され、保管されます。

②原料投入機に羽毛を投入します。原料は仕入れ先で異物等を取り除かれていますが、投入機に備え付けられた磁石で異物を取り除きます。

③羽毛に、パワーアップマシンで熱と風をあて圧縮されていた羽毛をふくららせます。この時、細かいごみも除去します。

④ふくらにした羽毛は、上階からダクトを通り、下階のストックマシンに貯められます。

⑤ストックマシンにためられた羽毛は、計量機で布団の1マス分の重量に計量されます。

⑥縫製した側生地に、1マスずつ吹き込み口からノズルをいれて、羽毛を勢いよく吹き込みます。

⑦吹き込み口をふさぎます。

⑧人の手で異物が入っていないか、羽毛に偏りはないか等をチェックした後、金属探知機に通します。検査に合格した布団のタグには検査を合格した証拠となるハンコを押します。

⑨ダウンパワーのラベルとハシコが見えるように梱包し完成。



豊かな自然に囲まれた工場で、一枚一枚丁寧に作っています。

越後ふとん株式会社



皆さんはどうなふとんをお使いでしょうか?・綿布団?羽毛布団?最近は他にも、色々な布団があると思います。今回は、長年生協とかわりがあり、生協でご案内している羽毛布団を製造する新潟県の越後ふとん株式会社や羽毛布団について同社の倉島さんから教えてもらいました。

越後ふとんについて

越後ふとん株式会社は、1868年(明治元年)創業の、越後(佐渡を除く新潟県を指す地名)で約150年の歴史がある寝具類の製造卸を行うメーカーです。1979年(昭和54年)から、現在本社がある新潟県胎内市で寝具の自社製造・自社販売をしています。生協とは、1964年に鶴岡生協(山形県・現「共立社」との取引を始め、今では全国の生協で同社の寝具を取り扱っています。

羽毛布団について

羽毛布団の特徴は、軽くて暖かい事です。そのため重さにより、ウソをつかず、信頼しています。

しかし、ふくらみが無くなったり、以前より寒く感じる、生地が痛んできたなどの場合は、ふとんについても、厚みが少なくなったり、干しても厚みが戻らなくなったり、全体に汚れてきたなどの場合、快適な睡眠は難しくなっているかもしれません。また、中心材によく使用されるウレタンフォームの品質確認には、3年使用する想定で試験を行っていることもあり、3年程度で買い換えていたぐことをおすすめしています。

た原料で、お客様の良質な睡眠を実現するため、ご満足いただけます。また、最高気温が40℃を超えることがあります。また、豊かな水資源を活用した工業も盛んで有名企業の工場があります。

羽毛布団の買い替えは、使用状況にもよるため目安ですが、日本羽毛製品共同組合では、10年としており、2~3年でクリーニング、5~6年でリリフォームを案内しています。

しかし、ふくらみが無くなったり、以前より寒く感じる、生地が痛んできたなどの場合は、ふとんについても、厚みが少なくなったり、干しても厚みが戻らなくなったり、全体に汚れてきたなどの場合、快適な睡眠は難しくなっているかもしれません。また、中心材によく使用されるウレタンフォームの品質確認には、3年使用する想定で試験を行っていることもあり、3年程度で買い換えていたぐことをおすすめしています。

①汚れたら、汚れた部分をつまみ洗いをして乾燥する。
②布団は必ず使用時に、布団カバーをつける。
③湿気が少ない日に、カバーやシートをかぶせ数時間干します。または乾燥機で湿気を飛ばします。
④羽毛の保護のため、布団たたきなどで強くたたかない。
⑤クリーニングは、クリーニング店に可能かどうか確認してください。できない場合は、布団専門のクリーニング業者に依頼します。

⑥洗える羽毛布団をご家庭で洗う時は必ず洗濯機の中で動かし確認し、動かない場合は、コインランドリーのふとん専用の洗濯機などの大型の洗濯機を使ってください。

例年、コープあおもりでは、9月下旬頃から、軽くて暖かい越後ふとんの羽毛布団を取り扱っています。布団の買い替え時には、自社製造で一枚一枚日本に作られた羽毛布団はいかが

羽毛布団のお手入れについて

お布団は、大事に長く使ったままになりますが、羽毛肌掛け布団をきちんとかけていただき、お手入れについて聞いてみます。

これから暑くなりますが、夏こそ、ご使用いただけの「羽毛肌掛けふとん」「ダウニケット」という羽毛量が200~300g程度のふとんがあります。クリーニングを行います。また、夏にかけた時こそ、羽毛肌掛け布団をきちんとかけていただき、お手入れについて聞いてみます。

夏にも羽毛布団